

第20回 ドイツ語ドイツ文化ゼミナール

20. interuniversitäres Juniorenseminar

für deutsche und japanische Kultur

「食べること」そして「飲むこと」－ Essen und Trinken

右のような日程で、ドイツ語を学んでいる大学生（1年生から4年生までを主としますが、人数に余裕があれば大学院生も可）を対象に、ドイツ語の訓練を主目的として、4泊5日の合宿ゼミナールを開催します。

今回のテーマは、"Essen und Trinken"です。「食べること」と「飲むこと」は私たちの生命を維持するためのもっとも根源的な営みですが、もちろんそれだけではなく、文化の重要な部分を形作っています。飲食抜きの文化は考えられないでしょう。それは、人と人がコミュニケーションを取るときにも欠かせないものであり、祭祀や儀礼にも重要な役割を果たします。飲食のさまざまな習慣の違いが文化摩擦を生むことも数多く見られます。また、ある文化の「飲食」にまつわる習慣や掟などは、それに関係したことわざや慣用語などとともに、外国文化を学ぶときに必修のことがらといえてよいでしょう。

このゼミナールでは"Essen und Trinken"をこのように広くとらえ、それについてドイツ語という言語で考え、話し合い、あるいは読み書きの訓練をするということを第一の目的としたしたいと思います。もちろん、実際に食べ物や飲み物を作って、それをほおぼりながら語り合う、というのでもいいでしょう。今回は特に20回記念のゼミナールで特別企画もありますので、おおいに楽しみましょう。

なお、滞日中のドイツ語圏の学生を何人か招待する予定です。このドイツの学生たちと、覚えたばかりの表現を使ってテーマについて討論するのもいいでしょう。講師の先生たちも皆さんと話し合うのを楽しみにしていますし、すぐにドイツ語では言えない複雑な内容については、通訳をして助けてくれるかもしれません。

いろいろな大学の学生さんの参加を期待しています。

2000年12月

Interuniversitäres Juniorenseminar 実行委員会
柿沼 義孝, 境 一三

協力 Deutscher Akademischer Austauschdienst
Goethe-Institut Tokyo

記

日時：2001年3月12日（月）～16日（金）

場所：独協大学新甲子研修所

〒961-8071 福島県西白河郡西郷村大字真船字馬立1-8 TEL：02483-6-2131

費用：31,000円（4泊5日の宿泊代、テキスト代、通信費を含む）+バス代（利用者のみ往復1500円）

申し込み：締切 2001年2月5日（月） 右の申込書を下記に郵便かe-mailでお送りください。

申し込み先：慶應義塾大学経済学部 境一三 〒223-8521 横浜市港北区日吉4-1-1 skazumi@hc.cc.keio.ac.jp

独協大学外国語学部ドイツ語学科 柿沼義孝 〒340-0042 草加市学園町1-1 TEL:0489-42-1111

募集人数：90名程度（申し込み順。申し込みをいただいた後、受付確認の葉書またはe-mailを送ります。

その葉書またはe-mailを受け取ったら、下記の口座に申込金として参加費のうち

5,000円、あるいは参加費全額（31,000円）を振り込んでください。

東京三菱銀行 渋谷支店 インターユニゼミナール 代表者 三島憲一 口座番号 135-5655305

申し込みが予定数を越えた場合はWartelisteに載せ、その旨お知らせ致します。

なお一大学からの申込が20名を越えた場合にはお断りすることがあります。ご了承下さい。

講師：相澤啓一（筑波大学助教授）、荒井訓（早稲田大学助教授）、大塚譲（小樽商科大学教授）、柿沼義孝（独協大学教授）、齋藤義彦（弘前大学助教授）、境一三（慶応大学教授）、清野智昭（千葉大学助教授）、長木誠司（東京大学助教授）、中山純（慶應大学教授）、吉島茂（聖徳大学教授）、矢羽々崇（独協大学助教授）、Kirsten Beisswenger（独協大学講師）、Rita Briel（慶應大学講師）、Elke Hayashi（日本大学講師）、Reinold Ophüls-Kashima（東京農工大学外国人教師）、Maike Roeder（ドイツ語学院ハイデルベルク講師）、Werner Schaumann（大正大学助教授）、Frieder Sondermann（東北学院大学教授）、Angelika Werner（独協大学講師）他

◎ 授業は小さなグループに分かれて行います。テキストその他詳細は追って連絡します。

◎ 研修所には室内温泉プールがありますので、水着を忘れないように。14日の午後の自由時間は、地下で水泳、ピンポン、近くのスキー場（赤面山）でスキー、また白河市に遠征してボーリング等ができます。

◎ 万一やむを得ぬ理由で参加を取り消された方には、それまでににかかった費用は負担していただきます。

◎ 朝食は和食か洋食かを選べます。申込書の欄に○を付けて下さい。途中で変更はできません。

◎ 問い合わせは申し込み先以外に、境 TEL:045-590-2575にお願いします。

◎ 過去のゼミナールについては <http://www.hc.keio.ac.jp/~skazumi/interuni/> をご覧ください。

	12. (月) Montag	13. (火) Dienstag	14. (水) Mittwoch	15. (木) Donnerstag	16.(金) Freitag
8.00 9.00	A n - r e i s e	F r ü h s t ü c k 起床・朝食			
12.00		Unterricht bei dt.sprach. od. japanisch. Lehrern 授業:ドイツ人講師 日本人講師	Unterricht bei dt.sprach. od. japanisch. Lehrern 授業:ドイツ人講師 日本人講師	Unterricht bei dt.sprach. od. japanisch. Lehrern 授業:ドイツ人講師 日本人講師	E v a - l u a - t i o n 総括
14.00		M i t t a g e s s e n + P a u s e 昼食・休憩			A b - r e i s e
17.00	Einführung Einstufung 導入 クラス分け	Unterricht bei dt.sprach. od. japanisch. Lehrern 授業:ドイツ人講師 日本人講師	Freie Zeit 自由 時間	Unterricht bei dt.sprach. od. japanisch. Lehrern 授業:ドイツ人講師 日本人講師	Änderungen vorbehalten 変更の可能性 あり
19.00	A b e n d e s s e n + P a u s e 夕食・休憩				
21.00	Unterricht bei dt.sprach. od. japanisch. Lehrern 授業:ドイツ人講師 日本人講師	Abendprogramme: Sprachspiele Filme+Diskussion Redewettbewerb? 言葉遊び, 映画 スピーチコンテスト 他	Abendprogramme: Sprachspiele Filme+Diskussion Debatte u.a. 言葉遊び, 映画 ディベート 他	Schlussfeier パーティー	
	!!!?? N a c h t r u h e ? ? !!! 就 寝				

—きりとり—

第20回 ドイツ語ドイツ文化・ゼミナール 申込書

漢 字

ローマ字

氏 名 : _____ ; _____ 男/女

住 所 : 〒 _____ :

TEL: _____ FAX: _____ E-mail: _____

所属 : _____ 大学 _____ 学部 _____ 学科/専攻 _____

入学年 : 19 _____ /2000 ドイツ滞在歴 : _____ 年 _____ 月 滞在地 : _____

インターウニゼミ参加歴 (○を付けて下さい) : ない ある (いつ?) : 甲子 _____ 年, 野尻 _____ 年

朝食 (○を付けて下さい) : 和食(japanisch)/洋食(continental)